

## 大型2次元造波水槽



長さ×幅×深さ(水深)=100m×3m×3m(2.5m)  
 造波能力: 一方向  
 一規則波/不規則波  
 一最大波高 0.90m(規則波、周期3.2sec、水深2.5m)  
 一周期範囲 0.8sec~5.6sec  
 造波機: 一ピストン型電気-油圧サーボ機構  
 一最大出力 30kW  
 自走台車: 一搭載重量 1000kg  
 一最大速度 2.0m/sec  
 一三相誘導電動機駆動 1.5kW  
 水底ビット: 一7m×3m×1m  
 消波装置: 一ステラシート張透過性斜面

用途: 一海岸・海洋構造物に関する大縮尺の波力実験・波浪応答実験  
 一構造物と波浪の相互作用に関する基礎的研究  
 一海岸における波浪変形に関する基礎的研究  
 特徴: 一大波浪・大縮尺実験可能 (S=1/5~1/10)  
 一地盤・構造物系の波浪応答実験可能(水底ビット利用)  
 一ビット部ガラス壁から現象観察可能

## 波・流れ共存水槽



長さ×幅×深さ(水深)=50m×2.5m×1.5m(1.0m)  
 造波能力: 一方向  
 一規則波/不規則波  
 一最大波高 0.40m(規則波、周期3.3sec、水深1.0m)  
 一周期範囲 0.67sec~3.3sec  
 造波機: 一ピストン型電気-油圧サーボ機構  
 一最大出力 15kW  
 造流能力: 一正・逆2方向循環方式  
 一最大流量 1.25m<sup>3</sup>/sec  
 ポンプ: 一正・逆両回転プロペラ型軸流ポンプ  
 一インバータ可変速駆動  
 一最大出力 55kW  
 自走台車: 一搭載重量 500kg  
 一最大速度 1.0m/sec  
 一三相誘導電動機駆動 0.75kW  
 水底ビット: 一5m×2.5m×1.0m  
 消波装置: 一ステラシート張透過性斜面

用途: 一海岸・海洋構造物の中縮尺の波浪・流れ実験  
 一海岸・海洋構造物の波・流れによる洗掘実験  
 一海岸の2次元変形に関する基礎的研究  
 特徴: 一地盤・構造物系の波浪実験可能(水底ビット利用)  
 一構造物の洗掘実験可能(水底ビット利用)  
 一波・流れ共存場発生可能  
 一正・逆両方向流発生可能

## 中型2次元造波水槽



長さ×幅×深さ(水深)=50m×1.0m×1.5m(1.0m)  
 造波能力: 一方向  
 一規則波/不規則波  
 一最大波高 0.40m(規則波、周期3.3sec、水深1.0m)  
 一周期範囲 0.67sec~3.3sec  
 造波機: 一ピストン型直流サーボモータ機構  
 一最大出力 6.0kW  
 計測台車: 一遠隔操作定速自走式  
 消波装置: 一勾配可変型ステラシート張透過性斜面

用途: 一海岸構造物の2次元中縮尺の波力・波浪実験  
 一構造物と波浪の相互作用に関する基礎的研究  
 一海岸の2次元変形に関する基礎的研究  
 一海岸における波浪変形に関する基礎的研究  
 特徴: 一長尺ガラス壁から現象観察可能

## 多目的平面水槽(波浪・流れ・潮汐)



長さ×幅×深さ(水深)=26m×25m×1.2m(1.0m)  
 造波能力: 一波向可変(移動式)  
 一規則波/不規則波  
 一最大波高 0.20m(規則波、周期2.0sec、水深1.0m)  
 一周期範囲 0.4~2.0sec  
 造波機: 一ピストン型電気-油圧サーボ機構  
 一最大出力 30kW  
 一造波板長 15m  
 造流能力: 一方向循環方式  
 一最大流量 0.90m<sup>3</sup>/sec  
 ポンプ: 一斜流ポンプ 400φ、15kW×2台  
 一渦巻ポンプ 400φ、37kW×1台  
 潮汐発生能力: 一転倒ゲート越流式  
 一最大振幅±200mm  
 一最大周期 100min  
 中央ビット: 2.0m×2.0m×0.5m

用途: 一海岸・港湾の波浪・潮汐に関する3次元模型実験  
 一海岸・海洋構造物に関する波浪・潮流実験  
 一係留船舶・浮遊構造物の波浪応答実験  
 特徴: 一広範囲・小縮尺模型実験用  
 一潮流・潮汐発生可能  
 一地盤・構造物系の3次元波浪実験可能